

## 平成26年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成25年7月23日

上場取引所 東

上場会社名 株式会社 両毛システムズ  
 コード番号 9691 URL <http://www.ryomo.co.jp/>  
 代表者 (役職名) 代表取締役社長  
 問合せ先責任者 (役職名) 執行役員 管理統括部長  
 四半期報告書提出予定日 平成25年7月30日  
 配当支払開始予定日 —  
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無  
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(氏名) 秋山 力  
 (氏名) 上山 和則

TEL 0277-53-3131

(百万円未満切捨て)

### 1. 平成26年3月期第1四半期の連結業績(平成25年4月1日～平成25年6月30日)

#### (1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
26年3月期第1四半期	2,067	9.6	5	—	14	—	5	—
25年3月期第1四半期	1,885	8.5	△127	—	△115	—	△35	—

(注) 包括利益 26年3月期第1四半期 1百万円 (—%) 25年3月期第1四半期 △48百万円 (—%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
26年3月期第1四半期	1.55	—
25年3月期第1四半期	△10.08	—

#### (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
26年3月期第1四半期	9,782	6,047	61.3
25年3月期	9,688	6,061	62.1

(参考) 自己資本 26年3月期第1四半期 6,000百万円 25年3月期 6,013百万円

### 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
25年3月期	—	0.00	—	4.00	4.00
26年3月期	—	—	—	—	—
26年3月期(予想)	—	0.00	—	5.00	5.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

### 3. 平成26年3月期の連結業績予想(平成25年4月1日～平成26年3月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	4,400	△6.9	30	△75.7	40	△71.0	20	△49.4	5.72
通期	10,600	2.9	190	3.5	210	1.4	70	4.9	20.01

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有  
(注)詳細は、添付資料P.3「2. サマリー情報(注記事項)に関する事項(2)四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用」をご覧ください。
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
  - ② ①以外の会計方針の変更 : 無
  - ③ 会計上の見積りの変更 : 無
  - ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	26年3月期1Q	3,510,000 株	25年3月期	3,510,000 株
② 期末自己株式数	26年3月期1Q	11,035 株	25年3月期	11,035 株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	26年3月期1Q	3,498,965 株	25年3月期1Q	3,498,965 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

・この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期連結財務諸表のレビュー手続を実施中であります。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

・本資料に記載されている業績予想等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料P.3「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3)連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報 .....	2
(1) 経営成績に関する説明 .....	2
(2) 財政状態に関する説明 .....	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明 .....	3
2. サマリー情報（注記事項）に関する事項 .....	3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 .....	3
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 .....	3
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示 .....	3
3. 継続企業の前提に関する重要事象等 .....	3
4. 四半期連結財務諸表 .....	4
(1) 四半期連結貸借対照表 .....	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書 .....	5
四半期連結損益計算書	
第1四半期連結累計期間 .....	5
四半期連結包括利益計算書	
第1四半期連結累計期間 .....	6
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書 .....	7
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項 .....	8
(継続企業の前提に関する注記) .....	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記) .....	8
(セグメント情報等) .....	8

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

### (1) 経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間におけるわが国経済は、円安の進行による輸出の回復など製造業を中心とした収益の回復や企業の業況判断の改善が見られる中、海外景気の下振れが引続き我が国の景気を下押しするリスクがあるものの、景気は着実に持ち直しの動きが見られるようになりました。

情報サービス産業におきましては、景気に持ち直しの動きは見られるものの、設備投資の回復には至っておらず、企業のソフトウェア投資も弱含みで推移していることから、引続き厳しい状況が続いております。

このような状況の中、当社および連結子会社（以下、当社グループ）では、公共分野および民間分野とも引き続き受注拡大ならびに収益構造の改善に取り組んでまいりました。

その結果、売上高は2,067百万円（前年同期は1,885百万円）、営業利益は5百万円（前年同期は△127百万円）、経常利益は14百万円（前年同期は△115百万円）、当四半期純利益は5百万円（前年同期は△35百万円）となりました。

セグメントごとの業績を示すと、以下のとおりです。

なお、当第1四半期連結会計期間より、報告セグメントの一部を変更しており、以下の前年同四半期比較については、前年同四半期の数値を変更後のセグメント区分に組み替えた数値で比較しております。

#### （公共事業セグメント）

公共事業セグメントでは、水道事業および文教事業は堅調に推移いたしました。自治体向け基幹パッケージシステム「超次世代電子行政システム（G. B e \_ U（ジービーユー）」は、当期導入予定の案件に注力しておりますが、受託計算サービスの引続き減少などにより、売上高は966百万円（前年同期は904百万円）、セグメント利益は△13百万円（前年同期は△40百万円）となりました。

#### （社会・産業事業セグメント）

社会・産業事業セグメントでは、ガス事業者向け基幹パッケージシステム「G I O S（ジーオス）」や印刷業向けパッケージシステム「P r i n T a c t（プリンタクト）」、自動車部品製造業向けパッケージシステム「R A I C（ライク）」が堅調に推移いたしました。

また、数年前から新規事業として取組んでまいりました、大手自動車メーカー向け組込ビジネスが好調に推移いたしました。その結果、売上高は1,100百万円（前年同期は981百万円）、セグメント利益は192百万円（前年同期は97百万円）となりました。

### (2) 財政状態に関する説明

#### ① 財政状態に関する分析

##### （流動資産）

当第1四半期連結会計期間末における流動資産の残高は6,115百万円となり、前連結会計年度末に比べ64百万円の増加となりました。これは主に、買掛金の支払や借入金の返済による現預金の減少要因がありましたが、たな卸資産が増加した事等によるものであります。

##### （固定資産）

当第1四半期連結会計期間末における固定資産の残高は3,666百万円となり、前連結会計年度末に比べ29百万円の増加となりました。これは主に、ソフトウェア開発投資が増加した事等によるものであります。

##### （流動負債）

当第1四半期連結会計期間末における流動負債の残高は2,310百万円となり、前連結会計年度末に比べ120百万円の増加となりました。これは主に、賞与引当金が増加した事等によるものであります。

##### （固定負債）

当第1四半期連結会計期間末における固定負債の残高は1,424百万円となり、前連結会計年度末に比べ14百万円の減少となりました。これは主に、1年内に返済予定の長期借入金を流動負債に振替えた事等によるものであります。

##### （純資産）

当第1四半期連結会計期間末における純資産の残高は6,047百万円となり、前連結会計年度末に比べ13百万円の減少となりました。これは主に、配当金の支払により利益剰余金が減少した事等によるものであります。

② キャッシュ・フローの状況

当第1四半期連結累計期間における現金及び現金同等物（以下「資金」という。）は、前連結会計年度末に比べ1,311百万円増加し2,218百万円となりました。

当第1四半期連結累計期間における各キャッシュ・フローの状況は、次のとおりであります。

営業活動によるキャッシュ・フローは、たな卸資産の増加及び仕入債務の減少等の減少要因がありましたが、売上債権の回収等の増加要因により1,479百万円（前年同期比+836百万円）の収入となりました。

投資活動によるキャッシュ・フローは、開発投資による無形固定資産の取得等により58百万円の支出（前年同期は141百万円の収入）となりました。

財務活動によるキャッシュ・フローは、長期借入金の返済等により109百万円（前年同期比+96百万円）の支出となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

当社グループの当第2四半期連結累計期間および平成26年3月通期の連結業績予想につきましては、平成25年4月23日に開示した内容に現時点で修正はありません。

なお、上記連結業績予想は現在入手可能な情報による判断及び仮定に基づいておりますが、予想に内在する不確定要素や今後の事業運営における内外状況の変化により、実際の業績数値が予想の数値と異なる場合がありますことをご承知おきください。

2. サマリー情報（注記事項）に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

税金費用の計算

当連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算する方法を採用しております。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

該当事項はありません。

3. 継続企業の前提に関する重要事象等

該当事項はありません。

4. 四半期連結財務諸表  
(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成25年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成25年6月30日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	710,903	1,702,310
受取手形及び売掛金	2,539,390	1,009,595
リース投資資産	1,046,567	1,079,869
有価証券	—	100,000
たな卸資産	276,171	507,487
その他	1,478,309	1,716,259
貸倒引当金	△352	△264
流動資産合計	6,050,988	6,115,258
固定資産		
有形固定資産	937,068	922,934
無形固定資産		
ソフトウェア	812,026	758,473
ソフトウェア仮勘定	109,106	148,151
その他	264,480	314,022
無形固定資産合計	1,185,614	1,220,647
投資その他の資産	1,515,137	1,523,284
固定資産合計	3,637,820	3,666,866
資産合計	9,688,809	9,782,124
<b>負債の部</b>		
流動負債		
買掛金	408,228	316,841
短期借入金	381,600	381,600
未払法人税等	39,520	21,014
賞与引当金	401,208	595,712
受注損失引当金	74,402	44,216
その他	884,684	950,957
流動負債合計	2,189,644	2,310,342
固定負債		
長期借入金	532,200	461,800
その他	905,950	962,316
固定負債合計	1,438,150	1,424,116
負債合計	3,627,795	3,734,459
<b>純資産の部</b>		
株主資本		
資本金	1,966,900	1,966,900
資本剰余金	2,453,650	2,453,650
利益剰余金	1,585,359	1,576,844
自己株式	△8,513	△8,513
株主資本合計	5,997,396	5,988,880
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	16,512	11,797
その他の包括利益累計額合計	16,512	11,797
少数株主持分	47,104	46,986
純資産合計	6,061,013	6,047,664
負債純資産合計	9,688,809	9,782,124

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書  
 (四半期連結損益計算書)  
 (第1四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年6月30日)
売上高	1,885,985	2,067,697
売上原価	1,639,433	1,673,692
売上総利益	246,552	394,004
販売費及び一般管理費		
給料及び手当	171,514	159,505
賞与引当金繰入額	36,593	41,427
その他	165,543	187,430
販売費及び一般管理費合計	373,652	388,363
営業利益又は営業損失(△)	△127,099	5,641
営業外収益		
受取利息	1,616	1,574
受取配当金	5,003	2,997
受取賃貸料	2,641	2,372
転リース差益	3,697	4,379
その他	3,964	2,504
営業外収益合計	16,924	13,827
営業外費用		
支払利息	2,970	3,192
賃貸収入原価	875	637
その他	1,043	1,560
営業外費用合計	4,888	5,391
経常利益又は経常損失(△)	△115,063	14,077
特別利益		
固定資産売却益	57	—
特別利益合計	57	—
特別損失		
固定資産売却損	28	—
固定資産除却損	0	32
投資有価証券評価損	1,296	—
特別損失合計	1,325	32
税金等調整前四半期純利益又は税金等調整前四半期純損失(△)	△116,332	14,044
法人税等	△82,248	7,668
少数株主損益調整前四半期純利益又は少数株主損益調整前四半期純損失(△)	△34,083	6,376
少数株主利益	1,185	937
四半期純利益又は四半期純損失(△)	△35,268	5,438

(四半期連結包括利益計算書)  
(第1四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年6月30日)
少数株主損益調整前四半期純利益又は少数株主損益 調整前四半期純損失(△)	△34,083	6,376
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△14,679	△4,714
その他の包括利益合計	△14,679	△4,714
四半期包括利益	△48,762	1,661
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	△49,947	724
少数株主に係る四半期包括利益	1,185	937

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年6月30日)
<b>営業活動によるキャッシュ・フロー</b>		
税金等調整前四半期純利益又は税金等調整前四半期純損失(△)	△116,332	14,044
減価償却費	38,307	36,615
無形固定資産償却費	77,802	111,332
前払年金費用の増減額(△は増加)	13,280	△20,678
賞与引当金の増減額(△は減少)	154,262	194,504
受注損失引当金の増減額(△は減少)	△3,690	△30,186
貸倒引当金の増減額(△は減少)	△286	△87
受取利息及び受取配当金	△6,620	△4,571
投資有価証券評価損益(△は益)	1,296	—
支払利息	2,970	3,192
為替差損益(△は益)	△31	443
固定資産売却損益(△は益)	△28	—
固定資産除却損	0	32
売上債権の増減額(△は増加)	1,156,502	1,503,402
たな卸資産の増減額(△は増加)	△383,541	△231,316
その他の流動資産の増減額(△は増加)	△53,429	△31,723
仕入債務の増減額(△は減少)	△378,274	△87,362
未払費用の増減額(△は減少)	11,097	30,696
その他の流動負債の増減額(△は減少)	75,876	10,548
その他の固定負債の増減額(△は減少)	58,106	8,086
小計	647,269	1,506,973
利息及び配当金の受取額	7,779	4,551
利息の支払額	△2,971	△3,092
法人税等の支払額	△9,270	△29,060
営業活動によるキャッシュ・フロー	642,806	1,479,372
<b>投資活動によるキャッシュ・フロー</b>		
定期預金の払戻による収入	—	20,000
有価証券の売却による収入	200,000	—
投資有価証券の取得による支出	△30	△30
投資その他の資産の増減額(△は増加)	659	10,388
有形固定資産の取得による支出	△21,784	△9,972
無形固定資産の取得による支出	△37,780	△78,661
投資活動によるキャッシュ・フロー	141,063	△58,276
<b>財務活動によるキャッシュ・フロー</b>		
長期借入金の返済による支出	—	△70,400
リース債務の返済による支出	△13,003	△24,315
配当金の支払額	—	△13,353
少数株主への配当金の支払額	—	△1,056
財務活動によるキャッシュ・フロー	△13,003	△109,125
現金及び現金同等物に係る換算差額	—	—
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	770,865	1,311,970
現金及び現金同等物の期首残高	1,038,715	906,148
現金及び現金同等物の四半期末残高	1,809,580	2,218,119

(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

(セグメント情報)

I 前第1四半期連結累計期間(自平成24年4月1日至平成24年6月30日)

1 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント		合計	調整額 (注) 1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 2
	公共事業	社会・産業事業			
売上高					
外部顧客への売上高	904,855	981,130	1,885,985	—	1,885,985
セグメント間の内部売上高 又は振替高	—	—	—	—	—
計	904,855	981,130	1,885,985	—	1,885,985
セグメント利益又は損失(△)	△40,353	97,472	57,119	△184,218	△127,099

(注) 1 セグメント利益の調整額△184,218千円には、各報告セグメントに配分していない製造補助部門費△41,589千円及び全社費用△142,629千円が含まれております。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

2 セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

II 当第1四半期連結累計期間(自平成25年4月1日至平成25年6月30日)

1 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント		合計	調整額 (注) 1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 2
	公共事業	社会・産業事業			
売上高					
外部顧客への売上高	966,920	1,100,776	2,067,697	—	2,067,697
セグメント間の内部売上高 又は振替高	—	—	—	—	—
計	966,920	1,100,776	2,067,697	—	2,067,697
セグメント利益又は損失(△)	△13,580	192,706	179,125	△173,484	5,641

(注) 1 セグメント利益の調整額△173,484千円には、各報告セグメントに配分していない製造補助部門費△29,365千円及び全社費用△144,118千円が含まれております。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

2 セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2 報告セグメントの変更等に関する事項

当第1四半期連結会計期間より、従来「社会・産業事業」に含めておりました文教事業を「公共事業」に報告セグメントを変更しております。

なお、前第1四半期連結累計期間のセグメント情報は、変更後の報告セグメントの区分に基づき作成したものを開示しております。